

第18号

季刊広報誌

につせい

… 地域に根ざした親切医療 …



年頭ごあいさつ

理事長 河口 義憲 P.2

院長 西 研 P.2

3階療養病棟「クリスマス会」 P.3

ふれあいコンサート P.4

健康レシピ P.4

平成31年1月16日発行

理念

生命の尊厳と人間性の尊重を最も基本的な価値観とし、質の高い医療を提供するため日々研鑽に励み、親切で、信頼される病院として地域社会に貢献することを目指します。

基本方針

病院理念に基づき、皆様から「信頼されて選ばれる」病院となるため、次の事項を基本方針とします。

1. 急性期から慢性期まで、患者様の立場に立ち、真心こめた医療サービスを提供します。
2. 医療人としての自覚を常に持ち、最新の医療技術の維持、研鑽に努め、常に良質な医療を提供します。
3. 患者様の権利と安全を重視し、説明と同意に基づく親切医療に努めます。
4. 地域の皆様の健康、保健の向上に貢献できるよう努めます。
5. 社会常識を尊重し、常に職員の教育、研修に努めます。
6. 健全な医療経営に努め、安全な医療を続けられるよう努めます。
7. 社会医療法人としての自覚を持ち、地域社会に貢献します。

当院では患者様の権利を尊重した医療の提供を心がけています。

1. 基本的な人権と人格を尊重される権利
2. 思いやりのある、良質な医療を公平に受ける権利
3. 適切な情報提供や十分な説明を受ける権利
4. 納得のもとに、検査や治療を受けるか受けないかを決定する権利
5. プライバシーを保護される権利
6. 健康であるために情報を求める権利
7. 他の医師に診断を受け、治療法についての意見(セカンドオピニオン)を聞く権利

義務

以上の権利を守るため、患者さまは病院職員と力を合わせて医療に参加・協力する義務があります。



健やかで 穏やかな
一年でありますように

平成31年1月 職員一同



北極圏で繁殖し、欧亚大陸、北米そして北海道に生息するシロフクロウを社会医療法人延山会ペットシンボルに十字形のシンボルの中におさめたものです。シロフクロウの様に昼夜、ネズミや害虫をじっと警戒することができ、北国で人々の健康を守り、病気を管理する意味に託したものです。

みなさまのご支援を支えに
『地域に根ざした親切医療』をモットーとし
全力で医療・介護に臨みます

社会医療法人延山会 西成病院
理事長 河 口 義 憲



明けましておめでとうございます。平成最後の新年は、いかがお迎えでしたでしょうか？

2019年が皆様にとって、素晴らしい1年になることをお祈り申し上げます。平成の30年間に、日本は未曾有の少子高齢化社会に突入しました。同時に医学の進歩も目覚ましく、最新のがん治療法、再生医療等も大きく動き始め、AIも広範囲に組み入れられつつあります。その結果医療の質も変わり、世界に冠たる日本の医療保健ですが、逆に財政面での危機的状態が心配されております。そのためにも、健康寿命の改善が急務となっています。西成病院は平成2年に開院し、この間、医療制度の波に揉まれながらも、「地域に根ざした親切医療」をモットーに、医療、介護を通して、さらに北海道から社会医療法人の認可を得て、社会貢献を実践して参りました。これまでの活動も皆様のご支援があればこそと改めて感謝申し上げます。西成病院では内科各領域の専門医が、これから最も重要とされる予防医学をはじめ、最新のデータ、機器を駆使し、皆様のお役に立てるよう、今年も全力で当たってゆく所存でございます。今年も西成病院をよろしくお願い申し上げます。

専門性を発揮した信頼医療の提供を！

社会医療法人延山会 西成病院
病院長 西 研



新年明けまして おめでとうございます。

平成 31 年は、穏やかな幕開けとなりました。御存知の様に元号「平成」は4月迄です。本年がどういう年になるか、興味が持たれます。

さて、当院は新築して早5年が過ぎた間、スタッフの努力と、近隣の皆様、並びに医療機関・施設等の信頼を得て、受診患者数も増加しております。当院は内科系病院として、主要な内科疾患に対応すべく専門医を配し、その専門性が十分に発揮できるように医療設備の充実にも努め、特に画像等の電子化を進めております。本年はMRI(磁気共鳴画像)装置の導入も予定され、更に精密な検査を行い、診断治療に資する所存です。患者様により詳細な症状説明やそれに則った治療の選択、実践が可能となって参ります。又、徐々にではありますが、時代の波に遅れることなく、病院機能の改善にも着手して参ります。

昨今の医療情勢は病院には変革を求め、より高度の医療を提供することが求められてきております。当院としては、個々の医師の能力を最大限に発揮し、信頼性のある、医療を提供していく所存であり、急性期のみならず、慢性期の患者様の治療を提供するため、療養病棟も49床確保しております。予防医学の、健康診断にも力を注ぎ、病気の早期発見、治療に貢献すべく努力しております。また社会貢献への一端として僻地医療、在宅医療の訪問診療も行っており、地域に根ざした、期待に応えられる病院として本年も努力して参りますので、宜しく願い申し上げます。

みんなといっしょに

クリスマス



平成30年12月20日 木曜日 14時
西成病院 3階ティールーム

ていぬ君

来てくれました！ / 3階療養病棟

12月20日(木)、恒例のクリスマス会を開催いたしました。ゲスト(職員が扮する)を迎えての『歌謡ショー』では、「おら、東京さ行くダ!」・「さよならの向こう側」・「ひなげしの花」・「あの素晴らしい愛をもう一度」が、当院あうるバンドの伴奏で歌われ、会場のティールームは大盛況となりました。又『ていぬ君』もゲストとして迎え、患者様へのプレゼントを渡していただきました。患者様とその御家族、職員との交流に一役かっけていただきました。



第28回ていぬ音楽祭(12/2) / あうるバンド



演奏曲：サンダーバードのテーマ・ひょっこりひょうたん島
河川理事長御夫婦・西院長他、たくさんの職員が応援にかけつけていただきました。また会場の皆さん、ありがとうございました。



出かけよう！

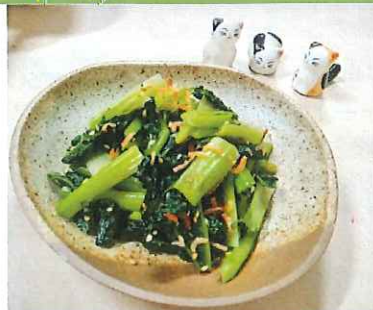
北海道

6月に新車購入した、愛車「CROSS CAB」(クロスカブ)！。私を道内絶景ポイントまで連れて行ってくれました。走行距離 6,700Km。只今冬眠中ですが、今年はどこに連れて行ってくれるのでしょうか。 言語聴覚士 松本 佳奈子



ゆき菜の中華炒め

ユッキーの健康レシピ



材料 2人分

・ゆき菜		1袋
・桜海老	大さじ	1.5杯
・胡朝油	小さじ	1.5杯
・中華味	小さじ	0.5杯
・塩	0.6g	(ひとつまみ)
・白炒り胡麻	小さじ	1杯
1人分 49Kcal 塩分 0.7g		

作り方

1. ゆき菜は熱湯でさっと茹でて冷水にとり、水気を絞り 3~4cm に切る。
2. フライパンに胡麻油を熱し桜海老を炒める。
3. 2 にゆき菜を加え炒め、白胡麻を加える。
4. 中華味、塩で味を整え出来上がり。

2018 年 糖尿病週間 (11/12~11/17) イベント

▽11月17日(土) 特別講演会

『全国糖尿病週間行事』北海道糖尿病協会・北海道糖尿病対策推進会議主催の特別講演会が札幌市医師会館で開催され、当院、渥美敏也糖尿病センター長が「ライフステージに応じた糖尿病治療」を演題に講演し、あけぼの友の会々員皆様も聴講しました。



▽12月1日(土) 『ふれあいコンサート』

主催:糖尿病センター 協賛:あけぼの友の会

ふれあいコンサートも4回目の開催となりました。金沢まち子さまの歌声と渡部麻千子さまのピアノ伴奏が外来ホールを優しくつつんでいただきました。



企画・編集 / 社会医療法人延山会 西成病院

発行日 / 平成 31 年 1 月 16 日

札幌市手稲区曙 2 条 2 丁目 2 番 27 号

tel 011-681-9321 fax 011-681-9250

ホームページ <http://www.nissei-hp.com/>

編集後記

今年もみなさまの御多幸をお祈り申し上げます。冬場の時期、転倒事故によって、骨折の件数が年々増加しているそうです。歩幅を小さくして靴底と雪面を平行に着地させることが、ツルツル路面を攻略する歩き方だそうです。これから冬本番です。お気を付けてください。

(事務 富田 樹)